

平成 30 年第 2 回定例会一般質問通告事項

6 月 13 日 午 後	<p>柿本和彦議員（平成会） 質問方式：一問一答方式</p>
	<p>1 受刑者の逃走事件について</p> <p>(1) 逃走事件発生から逮捕に至るまでの間、尾道市として取った対応はどのようなことがあるか</p> <p>(2) 市民が自衛手段として行った活動をどのように整理しているか</p> <p>(3) 尾道市の経済損失はどの程度だと考えるか</p> <p>(4) 尾道市が公費を使って行った対応はどのようなことがあるか、また、その額はいくらか</p> <p>(5) 尾道市が使った公費を国に賠償請求する予定はあるか</p> <p>(6) 空き家の捜査について、特例措置を設けるよう働きかける考えはないか</p> <p>(7) 警察の捜査に関して、市民から不満の声があったがそのことをどのように捉えているか</p> <p>(8) 捜査の中で課題となったことをどのように整理しているか</p> <p>(9) 市長・教育長をはじめ、もっと現地に入って、市民に寄り添った対応をした方が良かったと考えるがどうか</p> <p>(10) 尾道市として対応窓口を設けて、情報収集や情報共有を行う等、情報の一元化を図った方が良かったと考えるがどうか</p> <p>(11) 向東町から法務大臣へ手渡された要望書について、今後尾道市としてどのように関与していくのか</p> <p>(12) ニュース報道というよりもワイドショーのような様相となり、市民はその演出のわき役に利用された感があるが、過熱したマスコミ報道や取材について、どのように考えているか</p> <p>2 公立中学校における運動部活動について</p> <p>(1) スポーツ庁が示したガイドラインをどのように扱う予定か</p> <p>(2) 尾道市内の公立中学校で行われている運動部活動の種類はどのようなになっているか</p> <p>(3) 尾道市内の公立中学校で行われている運動部活動の実態（休養日）を市教委としてどのように把握しているか</p>

- (4) 中学校における運動部活動の意義は何か、また、尾道市内の公立中学校ではどの程度の生徒が運動部活動を行っているか
- (5) 中学校における運動部活動は教職員が生徒指導を行う上で有効であると言われるが、実際にはどうなのか、有効であるならば、それはどのような理由からなのか
- (6) 複数校による運動部活動が実施されている現状はあるか
- (7) 複数校による運動部活動を推進する上で、ネックとなることは何か
- (8) 将来的には、教職員以外の地域人材による指導を積極的に行っていく必要があると思うがどのように考えているか